

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：河川砂防課
担当名：荒川中流・小山川流域担当
内線：5138 (単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
P13	社会資本整備総合交付金（河川）事業費				一般会計	土木費	河川費	河川改良費	社会資本整備総合交付金（河川）事業費	
事業期間	昭和46年度～	根拠法令	河川法第9条、河川法第60条				針路	01 災害・危機に強い埼玉の構築	SDGsゴール	11, 13
					分野施策	0103 治水・治山対策の推進	SDGsターゲット	11-5, 13-1		
1 事業の概要 台風や集中豪雨による浸水被害から県民の生命財産を守るため、河川改修や調節池整備を計画的に推進し治水安全度の向上を図る。 河川改修事業 国補正への公共事業対応による増 8, 462, 200千円					5 事業説明 (1) 事業内容 河川改修事業 河川改修や調節池整備などによる総合的な治水対策を実施する (2) 事業計画 忍川(行田市)外44箇所 5か年計画目標及び目標値 ・治水対策によって床上浸水被害の解消が想定される家屋数 400棟(R4年度～R8年度の累計) ・河川整備が完了した河川の延長 627km(R2年度末)→640km(R8年度末) (3) 事業効果 河川改修を促進し、時間50mm程度の降雨により発生する洪水を安全に流下させることのできる治水施設を整備することで、浸水被害の軽減を図り、県民の生命や財産を守る。					
2 事業主体及び負担区分 (国1/2・県1/2) (国5.5/10・県4.5/10)										
3 地方財政措置の状況 補正予算債 充当率 100% 交付税措置50%										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9, 500千円×18人＝171, 000千円										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額	
		国庫支出金	諸 収 入	県 債						
決定額	8, 462, 200	4, 134, 000	286, 200	4, 042, 000				0	10, 755, 354	
現計額	2, 293, 154	1, 084, 500	53, 554	1, 155, 000				100		

事業内訳書

事業名	社会資本整備総合交付金（河川）事業費		
単位事業名	河川改修事業(社会資本整備総合交付金)	予算額	8,462,200千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 河川費補助金	4,134,000	—	社会資本整備総合交付金 補助率 定額
諸収入・ 河川受託事業収入	286,200	—	社会資本整備総合交付金（河川）事業受託事業収入 柳瀬川（所沢市から）外5箇所
県債・ 土木債	4,042,000	—	河川事業債
合計	8,462,200	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	467,000	—	測量設計業務 綾瀬川（さいたま市緑区）外14箇所
使用料及び賃借料	21,400	—	河川改修工事に必要な進入路等の借地料 中川（久喜市）外3箇所
工事請負費	6,751,800	—	忍川（行田市）外33箇所

単位事業名	河川改修事業(社会資本整備総合交付金)	予算額	8,462,200千円
-------	---------------------	-----	-------------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
公有財産購入費	287,000	—	河川改修工事に必要な用意の購入費 綾瀬川（さいたま市岩槻区）外6箇所
負担金、補助及び交付金	478,000	—	橋梁架換に係る負担金 中川（羽生市）外6箇所
補償、補填及び賠償金	457,000	—	物件移転補償費 綾瀬川（さいたま市岩槻区）外6箇所
合計	8,462,200	—	